

# う えだ UEDA う えだ

## 市議会だより

No.51 平成27年8月1日号



鮭の塩焼き

9月定例会は  
8月31日(月)  
開会です。

本会議の概要	2
委員会審査の概要	4
25人の議員が市政を問う	6
請願・陳情の審査結果	16
政務活動費報告	18
平成27年度議会報告会	20
編集後記	20

## 未来の宝 紹介



### 上田女子短期大学附属幼稚園

#### 「子どもはあそびの天才!」

裏山は最高のあそび場!五感で四季を感じながら、ドキドキワクワクした毎日を送っています。

恵まれた自然豊かな裏山や、広々とした園庭で、のびのび生き、ダイナミックに遊んでいます。“一人ひとりが輝く主役!”それが附属幼稚園の子どもたちです。



### 日向幼稚園

#### 「どろんこだ。さあ、田植えだよ」

手作りの麦わら帽子、得意にかぶり、パンツ1枚。さあ、田植えに挑戦。苗の根元をつまんで、浅く植えます。「上手だね。どんどん植えてね」「収穫祭で今年もおむすび食べたいね」殿様がえるの応援団も鳴いています。「ゲロゲロゲロ」「楽しそうだね。僕たちにもやらせてよ。ゲロゲロギー」

## 6月定例会

## 平成27年度補正予算を可決

議員提案で「情報セキュリティ強化を求める意見書」を国に送付

6月定例会は、6月15日から7月6日まで22日間の会期で開かれました。

市長提出議案は平成27年度一般会計補正予算をはじめ、各特別会計の補正予算や条例案、専決処分に係る報告議案等が提出され、採決の結果、すべての案件が可決されました。最終日には、第三中学校南校舎耐震補強・大規模改造建築主体工事請負契約の締結に関する議案が追加提出され、可決されました。

また、一般質問では、25人の議員が登壇し、教育行政や長野大学公立法人化などについて質したほか、市政の課題について活発な議論が交わされました。



## 予算

## 一般会計補正予算は1億5724万円余の増額

## 「真田丸」や番号制度関連事業費を計上

平成27年度一般会計予算は、1億5724万円9千円を増額し、総額77億5210万6千円となりました。そのほか、介護保険事業特別会計、公共下水道事業会計の補正予算が提出され、すべて可決されました。

補正予算の主な内容は、結婚から子育て支援の情報発信、情報共有サイトの開設など「結婚等支援事業」25万5千円。「合併10周年記念事業」実施に係る経費として431万4千円。番号制度について、通知カード・個人番号カード関連事務を地方公共団体情報システム機構に委任するための「番号制度関連事業」5554万円。あいそめの湯をグレードアップして誘客を図る「相模閣樽型風呂設置工事」1320万円。妊娠から子育て期間におけ

る切れ目ない支援に向けたニーズ調査を行う「地域少子化対策強化事業」394万7千円。老朽化した原町公衆トイレを廃止し、市街地案内板を設置する「原町公衆トイレ解体事業」163万8千円。家庭系生ごみのたい肥化を推進

するため、大型生ごみ処理機による共同処理モデル事業を実施する「大型処理機による生ごみたい肥化モデル事業」416万3千円。県の「森林里親促進事業」を活用し、民間企業の支援を受け東山市有林の景観整備や松くい虫被害の予防対策、植樹等を5年間実施し、松くい虫被害が激しい東山市有林の再生を目指す「東山市有林森林整備事業」600万円。外国人旅行者の利便性向上を図るため、市内の民間宿泊施設が無線LAN環境を整備する

経費の一部を補助する「外国人旅行者受入環境整備事業補助金」960万円。NHK大河ドラマ「真田丸」放送に伴い、中心市街地のにぎわい創出と回遊性の向上を図るため、原町の市所有地にガーデンを中心としたコミュニケーション交流スペースを整備する（仮称）真田十勇士ガーデンプレイス整備事業」7900万7千円などです。



真田十勇士ガーデンプレイス整備予定地

## 条例 個人情報保護条例中一部改正など3件を可決

今定例会では、既存の条例を一部改正する条例案3件が提出されました。「個人情報保護条例中一部改正」は、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」における特定個人情報の保護に関する規定との整合を図るための改正を行うものです。

「特別職の職員等の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例中一部改正」は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を踏まえ、特別職報酬等審議会の答申に沿い、教育長の給料を改定する改正を行うものです。

「介護保険条例中一部改正」は、介護保険法及び介護保険法施行令の改正に伴い、第1号被保険者の介護保険料の軽減額を拡充するため、所要の改正を行うものです。この3件すべて可決されました。

また、最終日には議員提案による議員の出産等による休暇の取得を可能にする「議会会議規則中一部改正」と「議会の議決事件に関する条例中一部改正」の2件が提案され、可決されました。

## 報告 専決処分した条例及び補正予算を承認 条例3件、補正予算7件

今回の報告は、「市税条例等の一部改正」、「都市計画税条例の一部改正」及び「国民健康保険条例の一部改正」の条例3件と、一般会計及び特別会計6件の補正予算、合計7件の専決処分、いずれも承認されました。このうち、3月31日付で専決処分した一般会計補正予算第9号は、予算の最終調整のほか、公共施設整備基金及び減債基金等への積立金として、それぞれ5億円が計上されました。

## 意見書 議員提案で「公的機関の情報セキュリティ強化に関する意見書」を国に送付

定例会最終日には、3件の意見書議案が提出され、いずれも可決されました。

「国家的規模で個人情報取扱公的機関の情報セキュリティの強化に関する意見書」は、今年5月に発生したサイバー攻撃を受けたことによる個人情報流出事件を受け、公的機関といえども巧妙なサイバー攻撃には抗し切れないことから、個人情報セキュリティ強化のため、官民を挙げて取り組む体制を構築することなどを国に求めるものです。

「認知症への取り組みの充実強化を求める意見書」は、国家的課題として位置づけられる認知症対策について、認知症への理解の促進。当事者や家族の生活を支える体制の整備。予防・治療法の確立など、総合的な取り組みを国に求めるものです。

多くの自治体が行っている子どもの医療費窓口無料化などの単独事業について、国による国民健康保険療養費等国庫負担金を減額する調整措置について、早急に見直しに向けた検討を行うことを国に求めるものです。

## 議決事項 まちなか循環バス専用車両の購入など7件を可決

事件決議では、中心市街地における新たな移動手段として10月からの運行を予定する「まちなか循環バス」について、来年4月から運行する地域の特色を生かした専用のデザイン車両を導入する「まちなか循環バス専用車両の購入」。小学校の管理棟と中学校の屋内運動場を改築する、「川西小学校管理棟改築事業建築主体工事請負契約の締結」、「第四中学校屋内運動場改築事業建築主体工事請負契約の締結」が提案されたほか、市道路線

の認定等全部で7件の事件決議案が提出され、それぞれ可決されました。

また、最終日には、「第三中学校南校舎耐震補強・大規模改造建築主体工事請負契約の締結」の議案が提出され、可決されました。

「子どもの医療費窓口無料化等につながる地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書」は、全国の

**◆人事案件**

人権擁護委員の推薦

- 清水 節子(上塩尻)
- 齋藤 克博(平井)
- 中村 瑞穂(下丸子)
- 吉池 英勝(飯沼)

一般会計補正予算

問

教科書改訂に伴う指導書整備事業について、どのような改訂が行われたのか。

答

小学校の教科書の改訂であり、社会科においては東日本大震災関係の記述が追加され、算数においてはこれまで小学2年生で学んでいた時計や時間について、1年生で学ぶようになった。また、国語や音楽で掲載されている題材、楽曲の変更も行われた。

まちなか循環バス専用車両の購入

問

中心市街地を循環するということとであれば、観光客をメインターゲットにし、観光地をめぐるようなコースを中心に考えてはどうか。

答

現在の循環バスには中心市街地を回るルートがないため、中心市街地の住民の生活交通を確保するということが基本的な考え。郊外から街なかへ買い物に来た方や観光客にも乗っていただきたいと考えており、1日フリー乗車券に市街地の飲食店や市の施設などの割引特典をつけることを検討している。

専決処分した一般会計補正予算第9号の承認

問

ワンコインコンサート今後の事業展開をどのように考えているか。

答

まずは500円で音楽に親しんでいただき、より高い金額を払ってでも聞きたいという人をふやしていければと考えている。

総務文教委員会

- 6月26日及び7月6日に開催し、条例案2件、予算案1件、事件決議案4件、報告3件、請願2件、陳情2件の審査を行いました。

の審査概要

産業水道委員会

- 6月29日に開催し、予算案2件、報告1件の審査を行いました。

一般会計補正予算

問

今回商工費を使って整備する真田十勇士カーデンプレイスについて、どのような考えを持って進めるのか。

答

現在、池波正太郎真田太平記館の駐車場となっている当該地については、中心市街地の一等地であり、地元商店街等から

はイベント拠点施設として活用するよう強く要望がなされてきた場所である。そのような中、大河ドラマ「真田丸」の放送が決まり、中心市街地の賑わいの創出や市民及び観光客の町なか回遊促進を図るため、サブドラマ館的な施設を整備することとした。大河ドラマ放送終了後についても、引き続き中心市街地活性化拠点スペースとして活用していくよう検討したい。

問

東山市有林整備事業の概要はどうか。

答

県の「森林の里親促進事業」を活用する事業で、民間企業からの寄附を受けながら東山市有林の景観整備や松くい虫被害の予防対策、植樹等を5年間にわたり実施することにより、松くい

虫被害が著しい東山市有林の再生を目指すものである。

専決処分した一般会計補正予算第9号の承認

問

耐震性調査業務委託料の減額の理由は何か。

答

この事業については、国の補助を活用して、ため池の耐震調査を実施するものだが、国からの予算割り当てが、要求に対して30%ほどであったことによる減額である。結果的に上田地域では、当初13池の調査を計画していたが、3池の調査をするにとどまった。

### 一般会計補正予算

**問**

臨時福祉給付金  
給付事業について、3万人を見込んでいたことだが、昨年度の実績はどのくらいだったのか。

**答**

昨年度の給付実績は2万8167人で、今年度はこの人数を参考に予算計上した。

**問**

保育所費委託料で、不動産鑑定委託料が計上されているが、どのような内容か。

**答**

神川第一保育園、第二保育園の統合保育園の建設候補地である城南製作所跡地の不動産鑑定を行うための委託料で、計画としては、地元要望により、6000㎡の土地に地区公民館と保育園の建設を検討している。

### 専決処分した

### 一般会計補正予算 第9号の承認

**問**

生活保護費の確定に伴う調整に関して、当初の見込みと比べ減ってきているのか。

**答**

実績については前年の3月末同期に比べ保護者数は15人減の74人で、保護率は5.0パーミリの4.9パーミリまで下がっているが、ほぼ同程度で推移している。

**問**

各種検診の委託料が2200万円、円余り減額になっているが、その理由は何か。

**答**

相談体制については、以前から支援センター等で行っていたが、今回、それよりも明確化して総合的な窓口を1カ所設置する予定。相談員は保育の知識を持つ保育士

## 厚生委員会

●6月26日に開催し、条例案1件、予算案2件、報告6件、請願2件、陳情1件の審査を行いました。

# 常任委員会

## 環境建設委員会

●6月29日に開催し、予算案1件、事件決議案4件、報告3件、陳情1件の審査を行いました。

### 一般会計補正予算

**問**

10月から始まる番号制度の市民の皆さんへの周知・啓発はどのように考えているのか。

**答**

これまでも広報やホームページに周知のための記事を掲載しており、今後無理解が深まるよう随時の掲載を考えているほか、7月には、市内5

**問**

大型処理機による生ごみ堆肥化モデル事業のモデル地区は、どのような考え方で選定を行うのか。

**答**

基本的にはモデル地区の世帯数は、20から50世帯を想定しており、応募の団体の規模にあった処理能力のものを貸し出したいと考えている。リース期間が5年であることから、最低5年は使っていたくようお願いするほか、選定に当たっては、処理機を

### 除雪機械の購入

**問**

除雪機械の耐用年数はどの位か。国、県において定められたものはないが、財産の処分に関する法律で定められている法定耐用年数は5年とされている。

**答**

設置する土地を市に5年間貸していただけることや、利用する皆さんでまとまりを持って申請していただくこと、処理機から出る堆肥のものを畑や花壇で使っていただけなことなどを満たす団体の優先順位が高くなるよう、基準を設けて選定したいと考えている。

経験者や最近の子育て事情に詳しい職員を配置したいと考えている。

# 25人の議員が市政を問う

## 6月定例会一般質問要旨

6月定例会の一般質問は6月22日、23日、24日の日程で行いました。

掲載内容は、質問全体の一部を要約したものであり、質問議員本人が作成しています。質問全体については、会議録をご覧ください。会議録は議会事務局、市内図書館及び公民館等で閲覧することができます。また、ホームページでもご覧いただけます。

なお、一般質問の様子は、上田ケーブルテレビジョン及び丸子テレビ放送のご協力により生放送・録画放送を行っていただいています。

### 一般質問

西沢 逸郎議員（新生会）



#### 長野大学公立法人化

**問** 長野大学の公立大学法人化は、公設民営の大学だからこそ可能な、上田市独自の变化対応の地方創生を生かした自治体経営であると考え、どうか。

**答**（金子政策企画部長） 地方版総合戦略として、市内4大学・短大の活性化施策を進めるには、新しい人の流れを、大学と産業界、行政が連携して推進する仕組みをつくり、地方戦略に位置づけていくことが必要であり、長野大学の公立法人化は、地方創生を推進するに当たって、地域内の新しい人の循環をつくるまちづくりに資する効果的な施策であると考えます。

**問** 来年50周年を迎える長野大学の節目に併せて、公立大学法人化を進め、昔は「学海」と呼ばれた塩田地域の先人が残した

貴重な遺産である大学を上田地域定住自立圏の知の拠点とする考えは。

**答**（井上副市長） 公立大学法人化の検討委員の皆さんは、公立大学法人化を是とし、長野大学がこれまで地元を果たして来た役割や公立大学法人化に伴う効果を最終的には重く受けとめていただいたと感じ、結果、大学にも上田市にもよいことで、国の施策にも合致し、大学とすれば、経営の絶対的な基盤を有することで、安心して学問、学究できる体制が整うわけで、速やかな判断を市長とともにしていくことが肝要であると考えます。

#### その他の質問項目

- ・ 政府機関の地方移転
- ・ 自治基本条例改正による自治会加入の義務づけ
- ・ 備蓄倉庫の整備

### 一般質問

小坂井 二郎議員（上田新風会）



#### 千本桜まつりと「真田丸」

**問** 今年の千本桜まつりは、北陸新幹線延伸と善光寺御開帳が重なったが、昨年との比較は。

**答**（関商工観光部長） 期間は4月8日から19日までの12日間で、例年より5日少なかったが、ほぼ昨年並みの実績で、別所温泉の宿泊者も大幅に伸びた。

**問** 「真田丸」放送に係る、今後のPRの予定は。

**答**（関商工観光部長） 旧市民会館のホワイエに真田氏ゆかりの地の紹介コーナーを設け、真田街道推進機構の自治体や九度山町のPRも行う。

#### 公園の管理

**問** 上田城跡公園内の桜の食害の原因は何か。  
**答**（清水都市建設部長） マイマイガの幼虫が主で、5月初旬に気づき、薬剤散布を5回実施した。

**問** 市民への周知と自治会への支援はどうか。

**答**（清水都市建設部長） 市民には「広報つえだ」で周知し、自治会へは散布機の貸出と薬剤の無料配布を行っている。

#### 住宅リフォーム制度

**問** 住宅リフォーム制度の現状と現金支給から商品券にした理由は。

**答**（清水都市建設部長） 申請は、予定の半数を超えた。国の緊急経済対策交付金を活用し、地域経済の活性化の狙いがある。

**問** 市中心部から離れた地域では、高齢者から、「使える店がわからない」「移動が大変」との声がある。また、商品券は、納税に使えるか。

**答**（清水都市建設部長） 結果を検証したい。法などの規定により、一部の例を除き金銭で納付する事になっており、できない。

一般質問

古市 順子議員 (日本共産党)



地域づくり

計画」の概要、進め方はどうか。

問 平成26年度に設立された地域経営会議の現状と課題はどうか。また27年度の設立目標は。

答 (滝沢市民参加協働部長) 地域の魅力や課題について、洗い出しが始まった。課題は住民への周知や住民自治組織の設立範囲、自治会役員の負担軽減、リーダーの確保など。27年度は6つの地域で設立を促進したい。

問 国交省が進めている「小さな拠点」による地域づくりの活用を積極的に研究すべきではないか。

答 (滝沢市民参加協働部長) この施策は市が進める地域内分権と共通する考えであり、活用について情報提供していく。

地域公共交通

問 27年度策定予定の「上田市公共交通網形成

答 (金子政策企画部長) 平成20年に策定した「上田市公共交通活性化プラン」をベースとして、地域の特性や既存公共交通を最大限生かしながら、計画の検討を行い、本年度は素案の策定を進めていきたい。

問 今年10月で3年目を迎える運賃低減バスは、3年間で1.5倍の輸送人員を目指している。26年度は約1.2倍だったが、路線ごとに大分差がある。分析や検証をどう進めるのか。

答 (金子政策企画部長) 今年度も実態調査を実施し、路線ごとの利用状況を検証する中で、利便性の向上や輸送人員増加に向けた方策の検討を行っていく。

一般質問

金子 和夫議員 (新生活会)



3月2日の市内大規模停電

度が機能した。問 今回の停電で市が教訓にしたことは。

問 今回の停電では、上田市地域防災計画が機能したのか。また、在宅介護宅での医療機器の電源確保の状況は。

答 (宮川総務部長) 把握できた市内への影響では、深刻な事例はなかったが、中部電力からの連絡や発表がなく対応に苦慮し、市役所庁舎の電源喪失に伴い市民への情報伝達手段が限定された。

答 (櫻田福祉部長) 市が所管する各福祉施設のほか、障がい者認定等の在宅で医療機器を使用する世帯に確認を取ったが停電にもなう支障は確認されなかった。

問 災害時要援護者登録制度は機能したのか。

答 (櫻田福祉部長) 自治会内の隣組、班単位で周辺の状況確認がされ、要援護者に対しては民生委員・児童委員を中心に制

答 (宮川総務部長) 一、電源の確保。二、迅速な情報収集。三、全時的な情報手段の確保。今回の反省から中部電力との緊急連絡先の確認。また、全市に届くよう情報発信できる環境整備を検討する。

千曲川ワインバレー特区

問 昨年末、市独自で「ラ・サンテポナルワイン特区」を取得したが、今回8市町村広域で特区を取得した経緯は。

答 (保科農林部長) 各自治体単位での特区認定の場合には、自然災害等で最低醸造量確保できない場合でも、原料ブドウの調達の特区内で可能である。

一般質問

山田 英喜議員 (創始会)



コミュニケーションスクール

問 長野県が平成29年度までに県内全小中学校に導入を目指す信州型コミュニケーションスクール。上田市で今年度導入予定の学校数と、導入に向けた取り組みの位置づけ。また、各校に活動拠点となる部屋を確保するとともに、最低限必要な予算をつけるべきと考えるがどうか。

答 (西人教育次長) 今年度導入を見込む学校数は2校で、年度末には市内37校中14校が要件を満たす予定。コーディネーターは、現在、ボランティアなどが実情だが負担も大きい。今後は、県教委とも連携を図り、負担の軽減を図る必要がある。また、地域ボランティアの活動拠点として活用できる部屋は、現在5校のみ。既存の施設を活用できないか検討し、各校に

スポーツ振興

問 ラグビーワールドカップキャンペーン地誘致に至った場合、毎年合宿で受け入れている大学生への影響はどうか。また、誘致に至らなかった場合、誘致した地域であふれた学生の受け入れなどは考えられるか。

答 (金子政策企画部長) 学生への影響は、事前キャンプの時期と大学生などの合宿受け入れの重なる時期が比較的少ないと予想している。また、現在進めている誘致活動は、菅平高原のPRにつながるため、宣伝効果も生かして学生等の誘致活動に取り組みたい。

その他の質問項目

・上田市の産業

一般質問

成瀬 拓議員 (日本共産党)



災害に強い

まちづくり

問 信州消防団員応援シヨップ推進事業の内容やスケジュールはどのようなものか。

答 (中島消防部長) 7月中旬から応援事業所の登録申込みの受け付けを始め、表示証の交付、事業の紹介ポスターの配布等を進める。市は、消防団員カードの配布や協力店舗の募集を行い、11月頃にはサービス開始が予定されている。消防団員カードの配布方法は、消防団と協議し、円滑な導入に努める。

問 健康面のサポートとして、市独自に消防団員に人間ドックの補助を検討してはどうか。

答 (中島消防部長) 健康保険組合や医療保険の保険者が行う補助制度、補助制度を持たない保険に加入している団員は、市が行っている人間ドック

等検査費用補助金の交付制度で一定の補助がされているため、現在のところ消防団員に対する特別の助成は考えていない。

問 消火栓用付属器具の整備状況はどのようになっているか。

答 (中島消防部長) 現在市内では消火栓の4575基設置に対し、器具箱は4092基設置で設置率は89.4%となっている。

問 消防水利の充足率はどうのくらいか。

答 (中島消防部長) 上田市で必要とされる消防水利の基準数は2880基で、現在、市は、消火栓が1270基、防火水槽が354基、計1624基を有しており、充足率は56.4%となっている。

一般質問

金沢 広美議員 (公明党)



保育行政

問 支援センターでの保育士の役割は。

答 (神代健康こども未来部長) 支援センターの子育て広場では子育ての知識と経験を有する者を2人以上配置しているが、保育士の資格は有しない。

問 保育の課題は。

答 (神代健康こども未来部長) 保育士の確保が喫緊の課題。就職希望者を支援する講習会を計画する予定。

問 民間団体に支援センターに入ってもらい、業務を委託することは考えられないか。

答 民間にできることは民間に委ねることが今後の重要な視点と考える。

体育施設

問 2020年東京オリンピックのキャンプ地、2019年ラグビーワールドカップのキャンプ地

誘致の施設要件は。

答 (金子政策企画部長) ラグビーワールドカップには非公開練習用体育館、オリンピックの場合、7人制ラグビー、陸上競技では体育館などの室内運動場。

問 市民が使える施設としての考えは。

答 (西人教育次長) 交流を深めるための施設としても利用したいと考える。

太陽光発電

問 CO2削減対策として、森林伐採をしてまで太陽光発電をすることについての考えは。

答 (堀内生活環境部長) 全国的に森林への設置計画も散見されるが、設置規制の法令がない。自然環境との調和のもとに進められるべきと考える。

一般質問

半田 大介議員 (公明党)



障がい者施策

問 障がい者支援課の設置の目的と役割は何か。

答 (櫻田福祉部長) 近年の傾向は、身体障がい者数は横ばいだが手帳の取得年齢は40歳代から急増している。知的障がい者は5年間で11%増、精神障がい者は20%増。障がい者福祉サービスの市の予算は、平成22年度約22億円。平成26年度約33億円と5年間で47%増。こうした現状から障がいのある方の自立と社会参加を強化するため障がい者福祉の部門を設置した。

雇用・就労支援のあり方

問 人とのコミュニケーションが苦手など、課題を抱えた方々への就労支援のあり方はどうか。

答 (櫻田福祉部長) 生活に困窮しているが就労等に意欲のある方は『まいさば上田』で話を聞き、

本人に寄り添い支援を行う。ハローワークへの同行、障がい者雇用など必要な機関と連携し包括的な支援を行う。

問 法定雇用率の引き上げなど障がい者等を受け入れるための企業への啓発活動の現状はどうか。

答 (櫻田福祉部長) 本年度、上小圏域障害者自立支援協議会・就労専門部会で市内事業所の協力により精神・知的障がいなどコミュニケーションが苦手な方を雇用。成功事例のノウハウ蓄積と課題整理を行ってもらう予定。

優しさと思いやり  
にあふれる  
共生社会の実現

問 思いやり社会の実現について市長の考えは。

答 (母袋市長) 障がい者の権利の実現をどうしたら図れるのか、強く配慮して進める。

その他の質問項目

・大人の発達障がい

一般質問

松山 賢太郎議員（新生会）



新ストーブと  
地元開発発電装置の  
積極的導入

について総合的に検証したい。

問 再生可能エネルギーの推進に新ストーブの積極的な導入と市内企業が開発した発電装置を各公共施設に採用する考えは。

答 （保科農林部長）今年度から新ストーブ購入の補助が新たに制度化された。1台当たり5万円を限度とするものであり、この補助制度を積極的にPRする。また、平成25年度に市内の業者が新技術等開発事業助成金を活用して、新ストーブの熱エネルギーを運動エネルギーに変換・発電するストーブを開発されたことは何っており、災害時にはこのような非常用電源を得ることは有効な手段であることも認識している。関係部署の情報提供や協力も得ながらエネルギーの地産地消の観点も含め、公共施設への導入

チップボイラーの  
公共施設への導入

問 坂城町の導入実績を参考に、公共施設にバイオマスを活用した暖房設備を導入できないか。

答 （保科農林部長）バイオマス暖房設備は、冬期間の天候等により単純に比較できないが、ランニングコストのレベルとしては非常に優秀なものと考えている。設置については、施設改修の必要があり、施設の既存設備の状況や燃料調達方法、施設改修の必要額そして国庫補助金等の有無、導入後のランニングコストの比較など総合的な検証をして判断する。先進的な位置づけやエネルギーの地産地消、地域振興策として大切であると考えている。

一般質問

尾島 勝議員（新生会）



図書館のあり方

問 図書館の運営の見直しや館長公募をする考えは。

答 （小林教育長）これからの図書館は、より利用者の立場に立った経営が求められ、市民の参画、協働による図書館運営を推し進める必要がある。上田市図書館基本構想の中で図書館の運営方法を検討し、公募館長を含めた専門的知識、経験を有する人材の必要性についても方向性を出していく。

学校給食のあり方

問 旧上田市の方針はセンター化。議会からは民間活力導入の提言。審議会からは自校給食の答申と三者三様であるが、新上田市としての方針を出すべきではないか。

答 （小林教育長）市内全ての小学校を自校給食に転換することは難しい。学校給食センターも存続

教育委員会の組織

問 教育委員会の組織は、現状のままではよいか。

答 （小林教育長）上田市の教育が抱える諸課題に対応するため、現在の教育委員会事務局を学校教育分野と生涯学習分野で2部制とする検討も行った経過がある。このたび設置された総合教育会議の場で、市長部局とともに検討していく。

その他の質問項目

・長野大学の公立大学法人化

本会議を傍聴されたみなさんの声

～こんなご感想・ご意見をいただきました～

傍聴者の声

6月定例会において、本会議を傍聴された方は延べ105人でした。傍聴された皆さんには、ご感想やご意見をアンケート用紙に記入していただいています。お寄せいただいたご感想、ご意見の一部を紹介します。

○初めて傍聴させていただきました。傍聴席と議員さん、市の職員との距離が近く感じました。市議会には傍聴する方も少なく感じました。子どもたちに市議会議員はこんなことをしているという姿を見せるのもよいのではないかと感じました。

(30代 女性)



一般質問

小林 隆利議員（創始会）



松くい虫対策

問 最近の県下の松くい虫被害の状況は。

答 （保科農林部長）平成26年度の県内の地域別被害状況は、上小地域が34%、松本地域25%、長野地域が10%と上小地域が県下最大の被害地域となっている。しかし、平成25年度以降、松本・安曇野地域、更埴地域の被害は、平成25年度以降激増してきており、本年度は上田市と同様な状況が見られる。

問 現状では上田市内全ての松林を守ることは困難な状況にある。そこで上田市として「守るべき松林」を明確にし、集中的に松くい虫被害木の駆除・防除を徹底して実施していくことを提案するがどうか。

答 （保科農林部長）市は、昨年11月に市内全自治会、生産森林組合を対象に松

林に対するアンケート調査を実施し現在聞き取りと現地調査を実施している。これまでの聞き取り結果より、松茸山や景勝地、貴重なマツなどの守るべき松林には、希望する団体への樹幹注入材等の材料支給を行っている。今後「守るべき松林」の把握と対策として伐倒

り込みを進め、集中的で効果的な駆除を行っていききたい。いずれにしても行政だけでは限界があるので今後は地域と行政が一体となった森林づくりを進めていく必要があると考えている。

その他の質問項目

- ・「ため池」をいかした活性化策
- ・景観形成まちづくり

一般質問

渡辺 正博議員（日本共産党）



長野大学公立大学法人化

問 ごみ焼却施設建設の見通しが立たない中、急いで結論を出さなくてはならない「優先的課題」なのか。

答 （母袋市長）理由の一つは、地方創生に関する上田市版総合戦略として、地方大学の活性化を重要な視点としていること。二つ目は、受験生等関係する皆さんにとって、公立法人化によって競争倍率や偏差値はどうなるのか気になること。三つ目は、公立化を判断するとすれば、志願者の増加

教育や研究の質の向上などの公立化の効果が、一年でも早く現れることが望まれる。

問 教育サービスの身を

をきちんと確かめた上で評価し、判断することが最優先で、授業を親たり学生の話聞くことは欠かせない。ここに十分時間をかけるべき。

答 （金子政策企画部長）

長野大学公立大学法人化検討委員会には、大学側からもオプザバーとして出席があり、大学の現状、教育の身として資格取得のための特別コース、地域貢献の実施状況、個々の学生への指導

援助、また、大学改革など十分な説明もあり、校内の視察も行った。これらを踏まえて議論し、大学への課題、上田市に対する課題を設けて、大学法人化に対する結論を導いているので、市として課題に関して大学に確認し、また議会の意見を聞き判断していく。

ごみ問題

問 最優先課題の解決は、現局面で、すべてが市長の政治姿勢にかかっている。

答 （母袋市長）当然その覚悟を進めていく。

その他の質問項目

- ・選挙権年齢18歳引き下げと政治教育

一般質問

深井 武文議員（上田新風会）



松くい虫対策

問 市内全域に広がり、松林絶滅も現実味を帯びてきた松くい虫被害による自然生態系への影響、景観保護をどう捉えているか。

答 （保科農林部長）空中散布防除を中止して以来、伐倒くん蒸などを中心に対策を講じているが被害木の4割程度と追いつかないのが現状である。

問 防除に最も効果的とされる空中防除を一律禁止でなく、立地条件に応じて採用するなど併用した対策の検討方針は。

答 （保科農林部長）健康への被害防止という点から、現行の防除で最大限取り組んでいく。

先人の顕彰事業

問 各界で功績顕著な方々を讃え、後世に伝える残す顕彰施設を望む声があるが市長の考え、見解

は。

答 （母袋市長）東京上田会などの方々から顕彰施設を望む声について伺っている。旧市において検討された経過もあり、合併10周年をむかえることもあり全市的に改めて顕彰することも含め機運を尊重し、まずは調査、資料収集などが必要と考える。

問 施設の建設は今後の課題として、合併10周年にこれらの顕彰事業を加える考え、方針は。

答 （西人教育次長）合併10周年に当たり、上田市ゆかりの先人、偉人の業績を紹介し、顕彰することは重要と認識している。市民団体の顕彰事業と連携し、何らかの顕彰事業を提案実施することを検討したいと考えている。

その他の質問項目

- ・新教育長取り組み所信

一般質問  
佐藤 論証議員（新生会）



### 大河ドラマ「真田丸」 放送に関わる観光対策

**問** 観光戦略として大河ドラマ館の集客目標や各施設入り込み数の予測が重要と考えるが、設定の考えは。また、大河ドラマ館の誘客戦略、不足が予測される観光ガイドの対策は。

**答**（関商工観光部長）大河ドラマ館は50万人に設定。観光客は市内全体で20%増の見込み。管理運営業者と綿密な戦略を立て、大河ドラマ館を広くPRする。観光ガイドの増員・育成を更に進め、上田城跡公園内において、予約の必要のない観光ガイドを放送期間に導入する。

### 外国人旅行客誘致 （インバウンド）の 取り組み

**問** 国、長野県において外国人観光客数が過去最高を記録する中、上田市

一般質問  
宮下 省一議員（創始会）



### 長野大学の 公立大学法人化

**問** 長野大学公立大学法人化検討委員会において、将来的なリスクについて議論があったのか。

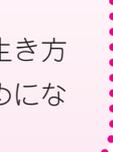
**答**（金予政策企画部長）ここ10年ほどは入学者の減少により、大学の収支は赤字傾向にある。公立大学法人化後は、市が恒

**問** 多言語ホームページ、パンフレットの取り組みと、SNSの活用への考えは。

**答**（関商工観光部長）別所温泉地域のパンフレット作成を予定し、市全体のパンフレット、ホームページとともに年内に作成する。SNSは有効な情報提供ツールとして検討する。

**答**（金予政策企画部長）大学では、現在そのまま移行し、学部・学科編成などの改革は、公立法人化後に検討を行うとしている。

一般質問  
宮下 省一議員（創始会）



### 長野大学の 公立大学法人化

**問** 長野大学公立大学法人化検討委員会において、将来的なリスクについて議論があったのか。

**答**（金予政策企画部長）ここ10年ほどは入学者の減少により、大学の収支は赤字傾向にある。公立大学法人化後は、市が恒

**問** リスク回避は本当に可能なのか。市民の意見を聞く考えはないのか。

**答**（金予政策企画部長）将来の施設更新費等は、大学の積立の範囲内で行い、市の負担はないものと考えている。市民や産業界からの意見は、公立法人化を行った後、大学改革をどのようにしていくか広く聞いていきたい。

**その他の質問**  
・ 市総合計画  
・ 上田城の復元  
・ 文化財の保護

## 本会議を傍聴されたみなさんの声

～ご感想・ご意見をいただきました～

- エネルギー、下水道、生ごみ、教育等は私たちの生活にかかわることなので、大変良かった。質問に対して、細かく適当な答弁ができていたように思います。議会内の冷房が効きすぎているように思う。(70代 女性)
- 質問者が変わっても、質問の内容は同じ様なものを感じました。でもいろいろと勉強し、工夫しているのがわかりました。(70代 女性)
- 60歳代になり、初めての傍聴でした。今まで市政に関心を持たない生き方をしていました。少ない額でも市税を払っている以上、世の中のためになる税金の使い方をお願いしたい。(60代)

## 傍聴者の 声



一般質問

池田 総一郎議員（創始会）



下水道施設を活用したエネルギー事業

下水管更生工事の際、下水熱を利用したエネルギー化の技術がある。これを事業化してCO2排出削減と地域エネルギーの拡大に取り組んではどうか。

更に、下水処理施設で生ごみを処理し、そこで発生するバイオメタンガスから発電している自治体がある。これを上田市に導入できないか。

前者は、費用対効果などを含め民間活力との連携などさまざまな観点から動向を注視する。後者は、有機性廃棄物の再利用といった生ごみや下水道汚泥などを資源として活用するもので、環境面からも大変有効な方法と考える。今後技術情報などについて注視する。

中学生の学力向上

新教育委員会制度の

下、中学生の学力向上対策の一環としての土曜授業や放課後学習を導入する方針への転換はあるのか。また、能力別クラス編成導入についての考えを教育長に問う。

（小林教育長）従来の方針に変更はないが、今後は放課後や土曜日における教育活動として、地域人材を活用した学習や体験学習を取り入れたい。また、能力別クラス編成は一つの有効な方法と思うが、当面のところ、状況に応じて改善を図りながら、現在の少人数学級編成や習熟度別クラス編成を継続していく。

（小林教育長）ALTの活用が十分に図られていないと聞く。今後の考えを問う。

（小林教育長）ALTの思いや意欲をしっかりと聞き、能力が十分に発揮できるような努力をしていく。

一般質問

松尾 卓議員（公明党）



特殊詐欺対策

特殊詐欺は、上田市でも増加傾向にあり、歯止めがきかない現状を踏まえ、さらに詐欺被害防止対策の強化が必要だ。啓発活動に加え、犯人からの電話は受けない等の直接的対策が重要。補助率10分の10の地方消費者行政推進交付金を更に活用し、迷惑電話チャット

の設置件数を増やすことや長期的取り組みの考えはないか。

（堀内生活環境部長）これまで特殊詐欺等の被害防止のためリーフレット等を全戸配布、今後も出前講座、研修会等でも活用し、更に市民が危機感を持ち、個々で対策を講じていくよう啓発活動する。今後は、防衛手段として迷惑電話チャットや振り込め詐欺見張隊の有効性や、その費用負担額等の課題について情報収集に努め、防止対策

一般質問

三井 和哉議員（上田新風会）



生ごみ堆肥化の限界

平成26年度に上田市内から可燃ごみとして出されて焼却した生ごみの量はどのくらいだったか。それは1日に直すとどのくらいの量になるのか。

（堀内生活環境部長）焼却された生ごみは年間9260トンで、1日に換算すると約25トン。大規模堆肥化施設には様々な課題・問題があり、市単独での建設は難しいと考えているか。

（堀内生活環境部長）現段階では、大規模な堆肥化施設は難しいと考えている。

（堀内生活環境部長）長門牧場内ある長和町生ごみ堆肥化処理施設では年間最大250トンの生ごみ処理が可能であるとのことだが、上田市の生ごみ排出量は一日25トンなので、10日分持っていけば1年間の処理能力に達してしまうことになり、

として検討する。

空き家対策

空き家対策特措法の概要はどうか。

（清水都市建設部長）空き家の所有者を迅速に特定するため、市に、固定資産情報の内部利用や空き家への立入調査の権限が認められた。保安、衛生、景観、生活環境等の面から不適切な状態にある空き家を「特定空き家」に指定し、所有者等に修繕、除去等の助言や指導、勧告、命令ができる。更に所有者等が命令に従わない場合、行政代執行が可能となった。

特定空き家を増加させないため、空き家や更地活用の市の支援等の取り組みへの考えは。

（清水都市建設部長）先進地の取り組み等情報収集し、支援施策などを検討するとともに空き家バンク制度の普及を図る。

一般質問

三井 和哉議員（上田新風会）



その他の質問項目

すべての生ごみを堆肥化することは無理であるということがある。そこで、生ごみをエネルギー資源であると発想の転換をし、生ごみを原料とするメタン発酵ガスによるバイオマス発電施設を建設し、固定価格買取制度により売電収入を得、さらに環境先進都市として上田市の名を世に知らしめる、という選択は考えられないか。

（堀内生活環境部長）生ごみや下水道汚泥などの有機性廃棄物の資源としての有効利用や、CO2削減など周辺環境への負荷軽減、またコスト削減の観点から、メタン発酵によるバイオマス発電の導入事例が全国でも増えてきている。資源として活用できる有機性廃棄物の再利用について、研究していきたい。

その他の質問項目

・ 社会事業授産施設の民間移管

一般質問

安藤 友博議員（新生会）



教育委員会制度の見直し

問 歴史ある上田市教育委員会の教育委員長を兼ねた教育長として着任した小林教育長は、教育委員会の独立性についてどのように考えているか。

答 （小林教育長）教育委員会制度は、その理念として「政治的中立性の担保」「継続性・安定性の確保」「地域住民の意向の反映」という大原則のもと、首長から一定の独立性を保つ執行機関として、教育行政の運営に当たってきた。しかし、意思決定の迅速性や継続性に欠けるのではといった問題点も指摘されてきた。今回の改正は、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化など、制度の抜本的な改革を行うものだが、一方で、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保するため、引き続き教育委員会を、市長部局とは別

の執行機関として、その職務権限も従来通りとしていく。

自主防災組織のあるべき姿

問 各自治会の自主防災組織は、有事の際、自治会役員としては行動して

いただいているが、組織としての機能が発揮されていないと感じる。地域にどのように根づかせ、強化を図っていくのか。

答 （宮川総務部長）防災に関する一定の知識・経験を有し、災害現場での指揮・指導経験や資格のある人材を防災リーダーとして活用できればと考えている。また、自治会内には現職の消防団員や医療、福祉、土木関連等の資格を有し、各分野で活躍される人材がいるので、そんな方々にも自主防災組織の一員として呼びかけをしていく。

その他の質問

- ・ 総合防災訓練
- ・ 学力・体力

一般質問

井沢 信章議員（新生会）



上田市における地方創生の組み立てと戦略

問 市長は、節々に上田市における地方創生について、上田独自の施策に取り組んでいくと言っているが、具体的にはどんな発想を持っているか。

答 （母袋市長）今回の地方創生に対する国の意気込みを私なりに理解すると、従来のように全国どこでも補助金制度の中で均等の支援ということではなく、財源も含め、地域間で差をつけるということになってくるだろうと思う。そうであると考えれば、私もはもう少し大胆な発想をしながらこの競争を乗り越えて、地域の強みとか特色、あるいは課題を見極めてほかにない価値を生み出せばと考えている。上田市の将来を見据えたとき、

いかに若い世代の層が上田で安心して働き、結婚

子育てができるか、そして住みたいまち、暮らしたいまちとして、多くの若者を呼び込めるかが鍵であると考えている。最近のさまざまな調査を見ると、若者世代の価値観あるいは働き方の意識が変化し、田舎で働きたいという地方志向が強くなってきているとの調査結果がある。田舎回帰ということが、このような状況は、まさに我々の持つ田舎の魅力と、併せ持つ都会の魅力、そういったものを含めた利便性も兼ね備えて進めていくことが、上田市にとって大きなチャンスになるだろうと考えている。

その他の質問項目

- ・ 市の教育行政

議会傍聴へお越しください。

傍聴案内

議会では、市民の皆さんの身近な問題や上田市の予算や政策など、さまざまな話題について、活発な議論が交わされています。

- ・ 議会傍聴はどなたでもできます。
- ・ 事前予約は必要ありません。
- ・ 手続きは傍聴券を受け取るだけ。氏名等をご記入いただく必要はありません。

上田市議会ホームページでご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせいただき、議会日程を確認の上、お出かけください。

お問い合わせ 上田市議会事務局 ☎0268 (22) 0452

一般質問

土屋 勝浩議員（新生会）



上田市の空き家対策

問 空き家特別措置法の全面施行に併せ、上田市でも空き家対策条例を検討すべきではないか。

答 （清水都市建設部長）

今月発足した長野県空き家対策市町村連絡会議において情報収集を図りながら、今後、市としても条例の制定に向けて前向きに取り組んでいく。

問 4月から、空き家バンク制度がスタートしたが、もっと登録物件を増やすための取り組みや、情報発信の工夫が必要ではないか。また、上田市へ移住を決めた方への支援制度を充実させていくべきと考えるがどうか。

答 （金子政策企画部長）

登録物件の充実に向けては、自治会等を通して空き家所有者へ働きかける方法も検討していく。情報発信については、さまざまな情報が一元的に入

手できるポータルサイト

としての役割をホームページに持たせ、また、移住者に特化した支援制度の必要性は十分認識している。今後、しっかりと研究していきたい。

上田城跡公園駐車場の有料化

問 ほとんどの観光地では駐車場の有料化は当たり前の時代。公園等の維持管理費の増加が予想される中、上田市としても駐車場の有料化に踏み切るべきではないか。

答 （関商工観光部長）

観光バスについては、適切な額の料金を徴収していく予定。また、普通車については、日常的に公園を利用される市民への配慮を行いながら、経費や収入見込みを含めた試算を行い、早急に市としての方向性を示したい。

一般質問

林 和明議員（新生会）



上田市の不正アクセスに対する取り組み

問 年金機構、上田市と立て続けに標的となった不正アクセスへの今後の対策はどうか。

答 （宮川総務部長）

宮川総務部長 当市においても、インターネットを介して接続する一部のパソコンがウイルスに感染した。この事態を受けて、情報の流出及び二次被害の拡大防止のため、庁内ネットワークをインターネットから遮断する措置をとった。市としても迅速な対策を進めるため、全庁体制による対策本部を設置して、被害状況の確認及び原因究明に当たるとともに、この件を口実とする特殊詐欺被害も懸念されることから、この防止の呼びかけについても全力を挙げている。また、今回の事案のようなリスクに対応するために、職員への情報リテラシーの徹底を

図っていきたくと考えている。

上田市の観光

問 観光客を対象とした無線LAN環境の整備。また、拡張現実ソフトを活用した観光誘客への取り組みはどうか。

答 （関商工観光部長）

関商工観光部長 市内3カ所に無線LAN環境を設置したところだが、今後インバウンド事業を本格化させるためにも、特に観光施設への無線LANポイントの設置は進めていく必要があると考えている。位置情報サービスを利用したアプリによる誘客への取り組みについては、今後も先進的な事例を参考としながら引き続き取り組んでいく。

その他の質問項目

・上田市内の公園整備

一般質問

久保田 由夫議員（日本共産党）



子どもの貧困対策

問 奨学金制度の全市一本化と早期実施が必要だ。奨学金制度の統一はどこまで進んでいるか。新制度の概要はいつごろ決まるのか。

答 （西人教育次長）

西人教育次長 今年度のできるだけ早い時期に新制度の仕組みを決定し、平成28年度から運用を開始したい。

問 就学援助制度は充実を図るべきだ。準要保護の認定基準は、市町村によって違う。所得の目安として、松本市が生活保護基準の2.5倍となっており、上田市は約1.3倍と聞いている。認定基準を見直しする考えはないか。

答 （西人教育次長）

西人教育次長 今後の社会情勢などを勘案し、総合的に検討する中で援助が必要な児童生徒には、適切な援助ができるよう取り組んでいく。

マイナンバー

問 私は、国民を番号で管理することには無理があると考えている。安全だというのが、個人情報保護は、原発のときと同じで、「安全神話」が指摘されている。このまま実施して大丈夫なのか。市長として国へ要請することはないか。

答 （母袋市長）

母袋市長 安全性は、諸外国でも運営されており、日本でもかなり高度なセキュリティを講じながら運営していくとのこと。私どもの立場では、信頼するということしか言いようがない。全国市長会では、今回発生した日本年金機構の個人情報流出事案に対して、個人情報保護に関する緊急決議がされた。今後も必要に応じて国に要請するとともに、市民への周知、安全管理の徹底に努めていく。

一般質問

松井 幸夫議員（創始会）



市内バス

問 現在の乗車人数の実績と効果は。

答 （金子政策企画部長）平成26年4月より今年3月までの年間の輸送人員は、全体で12万7000人で、実証運行前に比べ19・6%の増である。

問 高齢者や障がい者の皆さんの乗り降りが楽にできるよう、多くのノンステップバスの運行が望ましいと考えるがどうか。

答 （金子政策企画部長）ノンステップバスへの車両変更が進むよう、運行業者と連携して取り組む。

営農への支援

問 日本型直接支払制度の中の多面的機能支払い制度とは。

答 （保科農林部長）農地維持支払いと資源向上支払いから構成される多面的機能支払いとして事業内容が拡充されたもの。市内での取り組み状況と今後の日本型直接支払い制度の活用は。

答 （保科農林部長）上田26、丸字5、真田4、武石1の36組織。特に取り組みの少ない地域へは重点的に制度の周知を図り支援する。

市立産婦人科病院

問 上田地域の出生数と分娩の取り扱いは。

答 （神代健康こども未来部長）上田地域の出生数は横ばいで、分娩取り扱いは、ハイリスク分娩が受け入れ可能になったことから、25年度と比較して26年度は176件の増となっている。

問 市立産婦人科病院で行われているカンガルーケアの位置づけと対応は。

答 （神代健康こども未来部長）病院が進める母乳育児推進にも効果が認められるもので、安全に十分配慮しながら今後も進めていきたい。

一般質問

佐藤 清正議員（創始会）



メガソーラー計画への対応

問 太陽光発電設備に対する市独自の要綱の策定状況はどうか。

答 （清水都市建設部長）太陽光発電設備に特化した指導要綱を策定し、都市計画区域外や小規模都市計画施設についても規制を課すことが可能となる。来年の一月一日の施行を目指している。

問 市の「開発事業の規制に関する条例」の開発行為の面積と確率降水量に関する考えはどうか。

答 （清水都市建設部長）都市計画区域内の3km以上が規制の対象であり、太陽光発電設備も対象となる。1ha以上の開発行為でゴルフ場等と立地条件が類似している場合や溪流河川等の上流域で計画する場合は50年の降雨確率年を採用するようしており、生田地籍で計画されているメガソーラーも同様とする方針である。

第3次地震被害想定

問 県の被害想定では、上田市は県下最大の2千10人の死者が想定されているが、どう受け止めているか。

答 （宮川総務部長）国において想定外をなくす観点から糸魚川―静岡構造線断層全体と一緒に揺れた場合の被害予測で、市南西部にマグニチュード8.5、最大震度7と推計しており、別所温泉や鹿教湯温泉の観光客被害も加えた想定となっている。

上田市公共施設白書

問 40年間で4千166億円を要するとした白書の試算結果と財政見通しはどうか。

答 （小野塚財政部長）公共施設整備基金や公共施設最適化事業債の効果的活用を研究する。

上田市議会のホームページをご覧ください！

「議会を傍聴したいので詳しい日程が知りたい」、「議会の時以外は、議員は何をしているの?」というお問い合わせをいただくことがあります。

市議会のホームページには、議会日程やそれ以外の予定（議会カレンダー）を掲載しています。また、議員個人の活動については、自身のホームページに掲載している議員もいます。そちらも議員名簿のリンクからご覧いただくことができます。

そのほかにも会議録などをご覧いただくことができます。情報満載の上田市議会のホームページをぜひご覧ください。

～議会ホームページでは次の情報を見ることができます～

市議会情報

- 定例会・臨時会の日程 ○意見書・決議 ○議会報告会 ○市議会カレンダー

市議会のしくみ

- 市議会のあらまし ○議会傍聴のご案内 ○請願・陳情について

市議会議員

- 議員名簿・各種委員会名簿 ○議長交際費 ○政務活動費 ○会派視察報告

うえだ市議会だより

会議録検索システム

アクセスはこちらから → [www.city.ueda.nagano.jp/](http://www.city.ueda.nagano.jp/) 上田市議会

検索

# 6月定例会 請願・陳情の審査結果

## 請願

件名	提出者	審査結果
認知症への取り組みの充実強化に関する請願	大澤享子氏 (紹介議員 松尾卓議員)	採択
子どもの医療費窓口無料化等につながる地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める請願	竹内隆子氏 ほか1名 (紹介議員 半田大介議員)	採択
「集団的自衛権」行使を具体化し、戦争につながる「安全保障関連二法案」を廃案にすることを求める請願	上田小県平和委員会 代表 中沢盛雄氏 ほか 1名 (紹介議員 渡辺正博議員)	不採択
安保関連法案について、拙速な審議と採決を行わぬことを求める請願	上小地域「9条の会」連絡会 代表 島田佳幸氏 ほか3名 (紹介議員 小坂井二郎議員、成瀬拓議員)	不採択

## 陳情

件名	提出者	審査結果
日照権保護の徹底を求めることに関する陳情	田中悠樹氏	不採択
いわゆる安全保障関連法案について今国会で性急に成立させるのではなく、国民的議論を十分に尽くすことを求めるとの意見書を求める陳情	田口 操氏	不採択
年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)の採択を求める陳情	日本労働組合総連合会長野県連合会 会長 中山千弘氏 ほか 1名	不採択
上田市内スポーツ施設整備促進を求める陳情	一般財団法人上田市体育協会 会長 森大和氏	採択

### 皆さんの要望を市議会に請願・陳情できます。

市議会では、皆さんの要望などを請願や陳情という形で受け付けています。

提出された請願・陳情は内容を審査し、採択か不採択を決定します。

#### ■請願について

請願は所管する常任委員会に付託して審査をしています。その結果をもとに、本会議で審議し、結論(議決)を出します。請願の提出には、請願を紹介する議員が必要です。

#### ■陳情について

陳情は、紹介議員は必要ありません。一部を除き、受理された場合は所管する常任委員会に付託して審査を行います。本会議での審議は行わず、委員会の審査結果を本会議で報告します。

#### ■請願・陳情の記載要件

・日本語を用いること・次のことが記載されていること(趣旨、提出年月日、住所及び氏名※法人の場合はその名称及び代表者の氏名、請願・陳情者の押印、紹介議員の署名または記名・押印※請願の場合)

#### ■請願・陳情の趣旨説明

請願・陳情の趣旨を明確にするために、提出者の希望によりその趣旨を説明する機会を設けています。詳細は議会事務局にお問い合わせください。

次回の9月定例会で審議・審査する請願・陳情の提出期限は、9月1日(火)の午後3時です。

## 上田市議会では、多くの行政視察を受け入れています。

上田市には議会運営をはじめ、行政全般に関する項目について、毎年多くの自治体の議員や職員の皆さんが視察に訪れています。

昨年も全国各地から16団体、116人の方々が訪れ、上田市の優れた施策や特色ある取り組みについて調査研究をされて行きました。

平成26年度下半期に受け入れた行政視察の内容を主な分野ごとにご紹介します。

視察内容（議会）	議会名
議会だよりについて	茨城県潮来市
議会運営、議会改革について	栃木県下野市

視察内容（商工観光）	議会名
池波正太郎真田太平記館について	東京都墨田区
観光施策について、信州上田フィルムコミッションについて	山形県上山市
信州上田観光ビジョンについて、フィルムコミッションの取り組みについて	静岡県藤枝市
産学官連携について	長野県佐久市
観光振興について	埼玉県入間市
観光会館の管理運営について	香川県丸亀市

視察内容（保健・保育）	議会名
ひと・まち・げんき健康プラザうえだについて	香川県観音寺市
「市民総合健康づくり」について、ひと・まち・げんき健康プラザうえだの現地視察	三重県松坂市
ひと・まち・げんき健康プラザうえだを活用した子育て支援・健康づくりについて	京都府八幡市

視察内容（その他）	議会名
ゆきむら夢工房について	福島県須賀川市
遊休荒廃農地の活用について	鹿児島県志布志市
太陽光発電公共施設屋根貸事業について	岐阜県関市
有害鳥獣対策について	香川県丸亀市
サントミュージーゼの管理運営について	香川県丸亀市
サントミュージーゼについて	青森県八戸市

### 議会用語解説

#### 「専決処分」

本来議会の議決や決定を経なければならぬ事柄について、地方公共団体の長（市長）が議会の議決の前に処理すること。専決処分には2種類あり、地方自治法179条に基づく処分は、さまざまな理由で議会が成立しなかったり、特に緊急を要するために議会を招集する時間がない場合に、地方公共団体の長が議決すべき事件を議会に代わって処分することが認められています。この場合、次の議会において報告し、その承認を得なければならぬことになっています。

また、地方自治法180条に基づく専決処分は、あらかじめ指定した軽易な事項について地方公共団体の長においてこれを処分するもので、上田市の場合、法律上市の義務に属する1件100万円以下の損害賠償の額を定め、これに伴う和解を行うことについて、専決処分することができると定められています。

#### 「事件」

議会に提出される議案には、条例案、予算案、事件決議案、意見書案などがありますが、ここでいう事件とは、「事柄・案件」という意味であり、事件決議案では、条例案や予算案以外の、たとえば一定金額以上の工事請負や委託契約の締結、市道の認定、廃止、変更、市の基本計画などについて審議しています。

# 平成26年度

# 政務活動費の収支を報告します。

上田市議会では、「上田市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するための必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。

上田市議会では、政務活動費の額は、議員一人当たり年額24万円で、議会の各会派に対して、毎年4月1日に所属する議員の人数分の額が交付されています。

また、政務活動費の収支報告書の提出に当たっては、議会内の取り決めにより、すべて領収書をつけて報告することとしており、その内容についてはどなたでもご覧いただけます。

なお、残額は、戻入することになっていきます。

## 各会派の政務活動費の収支報告

(単位：円)

会派名	新生会	創始会	日本共産党	公明党	上田新風会	
交付額(利息含む)	2,640,231	1,920,166	960,038	960,040	720,064	
支 出	調査研究費	2,316,816	1,298,442	68,716	571,484	406,141
	研 修 費	0	486,782	559,052	147,582	137,848
	広 報 費	0	0	49,569	0	92,474
	広 聴 費	0	0	0	0	0
	要請・ 陳情活動費	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	227,166	234,542	23,640
	資料購入費	41,808	44,494	39,746	5,614	51,109
	人 件 費	0	0	0	0	0
	事 務 所 費	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 経 費	0	0	0	0	0
	支 出 計	2,358,624	1,829,718	944,249	959,222	711,212
残 額 〔戻入額〕	281,607	90,448	15,789	818	8,852	

## 政務活動費とは

平成24年の地方自治法の改正で、政務調査費の名称が「政務活動費」となり、その交付の目的が「議員の調査研究その他の活動に資するため」と改められました。また、政務活動費を充てることができる経費の範囲を条例で定めることとされました。

併せて、「議長は政務活動費について、その使途の透明性に努めること」とされています。

この改正により、従来調査研究の活動と認められていなかった陳情活動等のための旅費や交通費、会派での会議に要する経費等についても条例で定めることで対象となりました。

上田市議会が条例で定めている政務活動費を充てることのできる項目については、下の表のとおりです。

また、上田市議会では、政務活動費の使途の透明性を確保するために、収支報告書への領収書の添付、収支報告書のホームページへの掲載、視察報告書の掲載などを行っています。



政務活動費の状況は議会のホームページでご覧いただけます。

## 政務活動費を充てることのできる経費の内容

項目	内容
調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研修費	1 会派が行う研修会の実施に要する経費 2 団体等が開催する研修会への所属議員の参加に要する経費
広報費	会派が行う市政及び会派の活動に関する住民への報告に要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取、住民相談等に要する経費
要請・陳情活動費	会派が行う要請・陳情活動に要する経費
会議費	1 会派が行う各種会議の開催に要する経費 2 団体等が開催する意見交換会等各種会議への所属議員の参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動のために必要な図書、資料の購入に要する経費
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費

身近な議会を  
目指して

お伝えします 議会のこと  
お聞きします 皆さんの声

# 平成27年度上田市議会報告会開催

今年度も議員が各会場へ出向き、市民の皆さんに直接報告・説明するとともに、皆さんの声をお聞きする「議会報告会」を開催します。

今回は、初の試みとして、従来方式の報告会に加え、常任委員会ごとにテーマ別の車座集也会も開催します。開催に当たっては、各常任委員会で掲げたテーマに沿った形で行いますので、テーマをご確認の上、お出かけください。

◇ (報告会) ※昨年同様の開催形式です。

開催日	時間	会場
10月19日(月)	午後7時～8時30分	塩田公民館
10月20日(火)		上野が丘公民館
10月21日(水)		丸子ふれあいステーション

◇ (テーマ別車座集會) ※各常任委員会単位のテーマに沿った車座形式で行う予定です。

開催日	時間	会場	担当委員会	開催テーマ
10月22日(木)	午後7時～8時30分	サントミュージゼ 多目的ホール	総務文教委員会	防災について
			環境建設委員会	ごみの減量化について
産業水道委員会				
厚生委員会			認知症対策について	
10月23日(金)				

○ 未来に向けたまちづくりのために、4常任委員会ごとにテーマに沿った話し合いを行います。担当する委員会の所属の議員が、直接市民の皆さんから御意見・お考えをお聞きします。興味や関心のあるテーマを選んで、積極的に御参加ください。

## 編集後記

まさに夏本番・真っ只中の上田ですが、朝夕の虫の音や時折吹き抜ける風の雰囲気から、季節は確実に秋に向けての準備を始めていると感じるこの頃です。

上田市議会も秋の恒例行事である「議会報告会&車座集會」の開催に向けて、準備を着々と進めているところです。市民の皆さんからの率直なご意見をしっかりと受け留めるべく、テーマごとに担当する常任委員会所属議員がより近くでお話していただける車座集會の形式と致しました。

我がまち上田を模索し、そして更なる発展のための集會です。上田市の未来を想像し、前進あるのみです。「議会報告会&車座集會」にぜひご参加ください。熱い思いを語り合ひましょう。議員一同心よりお待ちしております。

(松山賢太郎)

